

井草ブロック

花と緑のステキなまち井草協議会



草花の即売(第9回花と緑の井草祭り)

区内でも特に緑が多く、荻窪園芸地方卸売市場や都立農芸高校を擁する井草ブロックでは、地域の特性を生かした活性化を目的に、2009年から「シナジースキーム事業」花と緑のガーデンタウン井草」を行ってきました。3年間の活動が終わった段階で、今後も活動を継続していくと、2012年3月に「花と緑のステキなまち井草協議会」を発足。活動内容や目指すところについて、同協議会副会長の井口一与さんにお話を伺いました。

と緑の井草祭り」開催など、大筋の活動内容は、以前のもを引き継いでいますが、例えば、花の管理だけでなく、植え替え作業を住民にやってもらうなど、「住民参加型」を意識した活動を目指しています。水遣りなど花の世話を通じた地域間のコミュニケーション増加が、ひいては、安心、安全のまちづくりへとつながることも期待できます。

「ガーデンタウン井草」から始まった花と緑の普及活動も5年を経て、かなり根付いてきたと実感すると井口さん。今後は、広い敷地に花々を美しく植えるなどした、まちのランドマークとなるような場所を作り、遠方からも人が訪れるくらいになればと意気込みます。

活動に協力的な住民が多い中、そうではない人も。だからこそ主催者側の価値観を押し付けることはせず、長いスパンで考えなければいけないと井口さん。地域がさらに一丸となったとき、井草が「花と緑のまち」として全国区となる日も、そう遠くないかもしれません。

■台風の影響による雨天の中、荻窪園芸地方卸売市場の場内で行われた「第9回花と緑の井草祭り」



ダンス・パフォーマンス



井草ふるさと灯りまつりの展示



花のプレゼント

生き残り！今川町商栄会の新たな挑戦

また、展示内容をお客さんに紹介し、興味を持った方が来店して商品の購入や出品者との交流も図れるという仕組みです。

ギャラリーにはテーブル席も設置、住民同士で気軽に話しができるような場として活用して欲しいと齊藤さん。まずはここをテストケースとして、軌道に乗れば他の小売店でも同様に、いずれはシャッター店をギャラリースペースとして開放するのが目標です。

スローガンは「生き残り！今川町商栄会」。商店会の挑戦は、始まったばかりです。



今川町商栄会最大のイベント「わいわいサンデー」の様子

杉並区的笑顔

清掃で地域に恩返し

武蔵野で創業し、30年ほど前に現在の地に移った大一建設。関係者や地域へ感謝の意を込め、従業員が毎週月曜日の朝、会社周辺の道路清掃を20年以上続けているというから頭が下がります。

ご実家は震災で被災した宮城県気仙沼市。数力月に一度は帰省し、復興への歩みを間近で感じているそう。今はやっと片付いたところ、本当の意味での復興はこれからと語ります。ご自宅近くの善福寺公園へは毎日散歩に行かれるなど、フットワークは軽快。国内外問わず旅行が好きで、訪れた場所は数知れず。建築家の一人として、いつかはドバイの建築物や都市計画を目の当たりにしてみたいと笑顔を輝かせていらつやいました。



大一建設 株式会社
取締役会長 佐藤 則好 氏



株式会社 西部旭建築
代表取締役 岸岡 秀直 氏

心優しきライダー

事務所にお邪魔するなり、可愛らしいワンちゃんが玄関でお出迎え。とても人懐っこいこの犬は、数年前に仕事先の工事現場で拾われた迷子で、岸岡さんが引き取ったのだとか。これまでも保護司をされていたなど、心優しいお人柄がお話の随所に感じられます。

一代で会社を興した岸岡さんですが、花と緑の井草協議会や法人会活動などを通じ、地域との交流もここ10年ほどで一段と増えたそう。近隣の井草森公園は、水辺を泳ぐカルガモを見ながら一息つける癒やしの場なのとか。昔からバイクが好きで、いつか息子さんが住むロサンゼルスからニューヨークまでハーレーで横断するのが夢！と笑顔で語ってくださいました。

地歴散策

「ガンダム・モニュメント」

西武新宿線上井草駅前にブロンズで造られた「機動戦士ガンダム」のモニュメント(「大地から」が設置されたのは、2008(平成20)年3月。このモニュメントが完成に至るまでには、杉並区の全面的な支援に加え、上井草駅近くのアニメ制作会社でガンダムの版權を持つサンライズ、ブロンズ像のデザインを監修した富野由悠季監督と実際の制作に携わった人々、設置場所を提供した西武鉄道など、多くの関係者の協力・協働がありました。

約2400人の署名を集めて区に出、モニュメント設置の原動力となった地元の上井草商店街は、その後の維持管理を担当。



ガンダム・モニュメント「大地から」 ©創通・サンライズ

PICK UP ピックアップ in 杉並

井荻飯店 (飲食業)

代表 星野 雄一 下井草5-11-20 電話:3396-3934

井荻駅南口徒歩3分。1974(昭和49)年創業以来、変わらない味を守り抜く中華料理店。親子二代で来られたり、当時を懐かしみ遠方から来てくださるお客さんの存在が、とても励みになると店主の星野さんと奥様。麺類のほか、定食や一品料理も豊富なメニューが自慢で、味はどれも本格派。ベースの豚骨スープ、たれも全てこだわりの手作りです。キクラゲと卵が乗ったムースメン、広東麺、タンメンなど、野菜をたっぷり取るのも嬉しいところ。調理の油でも壊れにくいことから、昔ながらの「黒電話」を使用するなど、随所に昭和の温かい雰囲気が感じられるお店です。



和の台所 ぼっち (居酒屋)

代表 岡本 和也 上井草3-32-8 ゴトウビル1F 電話:5382-8851 <http://www.botchiri.com>

上井草駅南口から徒歩1分の居酒屋。「ぼっち」とは、ご主人の岡本和也(通称カズ)さんの故郷・高知県の方言で「丁度いい」の意。外観や内装は落ち着いた和の雰囲気ですが、メニューは和洋中ジャンルにとらわれず、工夫を凝らした創作料理が中心。定番30種のほか、旬の魚や野菜を楽しめる日替わり15種も用意。人気はバーニャカウダ、山芋のポテトフライ等々、野菜やチーズを使った料理は女性に好評です。山盛りサラダのお通しや割引サービス、会計時のちょっとした手土産などにも店主カズさんの心遣いが感じられ、まさに地元の人にとって居心地の「丁度いい」お店です。



株式会社 リアルタイム (不動産仲介業・介護事業)

代表取締役 新井 俊雄 上井草1-24-16 電話:3396-1620 <http://www.century21ace.co.jp/>

南口本店、北口店ともに井荻駅改札を出てすぐ。地域で30年近く続く、地元密着型の不動産業です。古くからの地主さんが多く住む地域の特色上、相続対策には特に力を入れており、相続対策専門士ほか専門の資格を有したスタッフが親身にコンサルティングいたします。また、昨今の時勢に伴い介護事業にも参画し、訪問介護や高齢者専用賃貸住宅「笑顔の眸 中瀬ヴィラ」の運営も行っています。社はば縁をつなぐ、これからも地域の皆様とのお縁をつないでいけるよう、小さなことでもお気軽にご相談、ご来店お待ちしております。



川元産業株式会社 (包装資材卸売業)

代表取締役 川元 賢一郎 上井草2-25-11 電話:3396-4471 <http://www.e-kawamoto.com/>

1963(昭和38)年創業。ダンボールや紙製の包装資材を中心に、緩衝材、テープ、養生資材など、包装・物流関連用品を幅広く扱う総合卸売業です。昨今では、時代とともに変化するお客様のニーズを探りながら、それぞれの用途に合った改良や工夫をアドバイスする、提案型営業を心がけています。わずかな形状や材質の変化で、機能性は大きく向上するのだとか。社訓は二宮尊徳の言葉「積小為大」、小さな努力の積み重ねを大切にしています。ホームページに取扱商品等情報を掲載していますので、問い合わせフォームが電話にて、お気軽にご相談ください。

